



2015年度  
前期プログラム

～ここから始まる知的生活～

# サイエンスカフェ

Tohoku University  
Science Cafe



Tohoku University  
Liberal Art Salon  
東北大学リベラルアーツサロン

# リベラルアーツサロン

開催場所 せんだいメディアテーク1F  
オープンスクエア

開催時間 18:00～19:45

第34回 リベラルアーツサロン

「夢の追求と暮らしの模索  
～シンガポール・サッカーに  
挑戦する人々を通して～」

甲斐 健人 教授  
教育学研究科

2015年4月17日(金)

第115回 サイエンスカフェ

「遺伝子に対する  
おくすりのお話」

永次 史 教授  
多元物質科学研究所

2015年4月24日(金)

第116回 サイエンスカフェ

「スーパーコンピュータの  
驚異的な力」

小林 広明 教授  
サイバーサイエンスセンター

2015年5月29日(金)

第117回 サイエンスカフェ

「結ぶ数学」

村上 斉 教授  
情報科学研究科

2015年6月19日(金)

第118回 サイエンスカフェ

「自動化システムの  
夢と現実」

高橋 信 教授  
工学研究科

2015年7月17日(金)

第35回 リベラルアーツサロン

「なぜ人は分かりあえないのか？  
～パーソナリティタイプという壁～」

中島 平 准教授  
教育情報学研究所

2015年7月3日(金)

第119回 サイエンスカフェ

「ヒラメ・カレイの左右を科学する  
～体が左右非対称になる仕組み～」

鈴木 徹 教授  
農学研究科

2015年8月1日(土)

第36回 リベラルアーツサロン

「古文書が伝える江戸時代  
～日記から読み解く社会史～」

荒武 賢一朗 准教授  
東北アジア研究センター

2015年8月21日(金)

第120回 サイエンスカフェ

「電波による減災  
～地雷検知から  
東日本大震災復興活動へ～」

佐藤 源之 教授  
東北アジア研究センター

2015年9月25日(金)

連絡先 東北大学総務企画部広報課社会連携推進室

TEL 022-217-5132

WEB <http://cafe.tohoku.ac.jp/>

東北大学 サイエンスカフェ

※テーマ・講師等については予告なく変更する場合があります。  
※開催の様子をカメラ等で撮影し、東北大学において、その写真をホームページ等の  
広報用に使用場合がありますのでご了承ください。



## Tohoku University Science Cafe

科学者が、科学に関心のある方々と飲み物を片手に気軽に話し合い、サイエンスの楽しさを知ってもらえます。

## Tohoku University Liberal Art Salon

文系の幅広い分野の中から、身近なテーマ・知識欲をかき立てるテーマを取り上げ、お茶を飲みながら会話に興じる場です。

4/17

第34回 リベラルアーツサロン

### 「夢の追求と暮らしの模索 ~シンガポール・サッカーに挑戦する人々を通して~」

甲斐 健人 教授  
教育学研究科



スポーツに夢をかける若者たち。スポットライトをあびる人は限られています。あまり目立たないサッカー選手たちは「現実」とどのように向き合っているのでしょうか。日本人Sリーガーの姿を通して、私たちの暮らしについても考えてみたいと思います。

4/24

第115回 サイエンスカフェ

### 「遺伝子に対するおくすりのお話」

永次 史 教授  
多元物質科学研究所



遺伝子は生命の設計図ともいわれています。この遺伝子に異常が起きると、様々な病気につながる事がわかっています。本セミナーではこのような遺伝子の異常により起こる病気を治療するおくすりについてお話ししたいと思います。

5/29

第116回 サイエンスカフェ

### 「スーパーコンピュータの驚異的な力」

小林 広明 教授  
サイバーサイエンスセンター



スーパーコンピュータは人が手計算で何億年もかかる計算を1秒でこなすことができます。このような驚異的なスーパーコンピュータの計算能力がどのように生み出されるのか、また、このような驚異的な計算能力をどのように活用し、我々の日常生活を安全・安心・快適なものにすることができるのか、身近な例を示しながらお話しします。

6/19

第117回 サイエンスカフェ

### 「結ぶ数学」

村上 斉 教授  
情報科学研究科



もつれた糸のことを結び目と言います。一見違った結び方でも、伸ばしたりひねったりすると同じになることがあります。結び目を見分けるにはどうしたらいいのでしょうか？塗り絵の要領で見分け方を説明します。

7/3

第35回 リベラルアーツサロン

### 「なぜ人は分かりあえないのか？ ~パーソナリティタイプという壁~」

中島 平 准教授  
教育情報学研究所



日頃家族、友人や同僚と接していて、その考え方や行動を理解できなかったり、腹が立ったりしませんか？それはタイプの違いが原因かもしれません。ユングのタイプ論をもとに、自分自身と相手の性格を知り、どうしたら折り合えるのかを考えます。

7/17

第118回 サイエンスカフェ

### 「自動化システムの夢と現実」

高橋 信 教授  
工学研究科



現代社会では様々なものが「自動化」され私たちの暮らしを便利にしています。でも、自動化することが良いことばかりとは限りません。本講演ではSF映画に描かれた人間と機械の葛藤を通じて「自動化」について皆さんと考えてみたいと思います。

8/1

第119回 サイエンスカフェ

### 「ヒラメ・カレイの左右を科学する ~体が左右非対称になる仕組み~」

鈴木 徹 教授  
農学研究科



「左ヒラメに右カレイ？」。ヒラメは両目が体の左側、カレイは右側にあります。動物の内臓は左右非対称にできています。内臓もヒラメ・カレイの目も逆向きが現れることがあります。左右非対称の仕組みを紹介します。

8/21

第36回 リベラルアーツサロン

### 「古文書が伝える江戸時代 ~日記から読み解く社会史~」

荒武 賢一郎 准教授  
東北アジア研究センター



皆さんは日記を付ける習慣をお持ちでしょうか。江戸時代の人々は、「くずし字」を使いながら、多くの記録を後世に伝えていきます。今回は、武士や商人たちの日記から、当時の社会を明らかにしていきます。

9/25

第120回 サイエンスカフェ

### 「電波による減災 ~地雷検知から東日本大震災復興活動へ~」

佐藤 源之 教授  
東北アジア研究センター



東日本大震災では携帯電話で互いの無事を確認しました。でも電波は皆さんが知らないところで、もっと活躍しています。地滑り、被災者捜索からカンボジアの地雷まで電波が社会にどう役立つか、皆さんと考えましょう。

### 開催場所のご案内

#### 会場

せんだいメディアテーク 1F オープンスクエア  
〒980-0821 宮城県仙台市青葉区春日町2-1 TEL.022-713-3171

#### 交通アクセス

地下鉄：仙台駅から泉中央行きで3分、勾当台公園駅下車。  
[公園2]出口から徒歩6分(約450メートル)。  
バス：仙台市営バス 仙台駅前-29番(荘内銀行前)のりばから  
「定禅寺通市役所前経由交通局大学院」行き(系統番号 J410)で約10分、  
メディアテーク前下車。

